

心理職初の国家資格 公認心理師 が誕生しました



公認心理師とは？

心理学の専門知識や技術をもって、
心理的支援が必要な人やその関係者に対し

- ▶ 心理状態の観察・分析
 - ▶ 相談・助言・指導・援助
 - ▶ 心の健康に関する教育・情報提供
- を行う仕事です

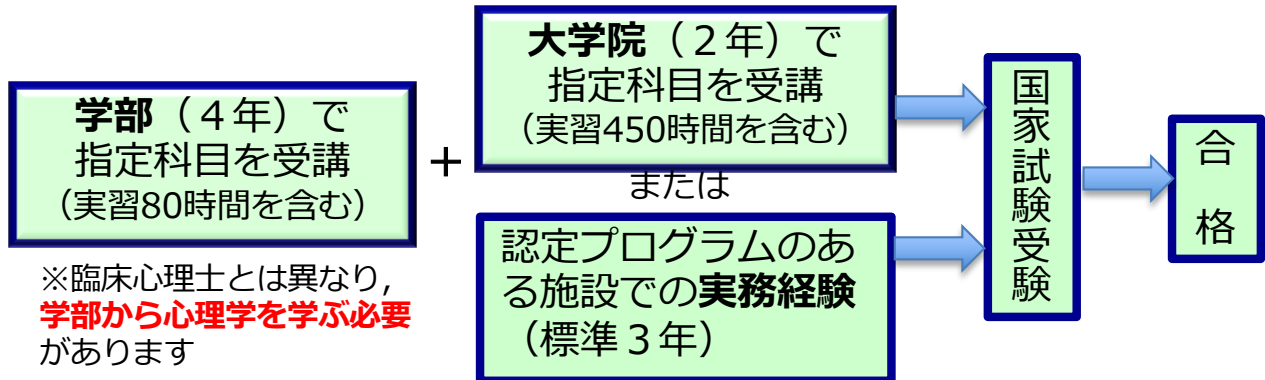
活躍の場は？

- 医療分野
病院の精神科、心療内科など
- 福祉分野
児童相談所、療育施設、
福祉施設など
- 教育分野
公立学校や私立学校の
スクールカウンセラーなど



公認心理師になるには？

大学で心理学を専門に学んだ後、**大学院**に行くか、**実務経験**を積んで、**国家試験に合格**する必要があります（最短で6年かかる）



- 本学では、2018年度入学生から公認心理師の養成を開始しています。（大学院は対応準備中）

- **2017年度以前の入学生**は、移行措置として、**所定の科目を履修して大学を卒業**することにより、公認心理師の学部要件を満たすことができます（卒業後の科目履修は認められません）

九州ルーテル学院大学人文学部心理臨床学科における特例措置のための科目読替え表

2017年度以前に本学に入学し、以下の科目を履修して卒業した人は公認心理師の学部要件を満たしています（卒業後の科目履修は不可）

表. 心理臨床学科科目読替

2020. 11. 26 心理臨床学科会議承認

赤字は新たに追加・変更された箇所

特例措置履修要件	省令で定める科目名		対応する心理臨床学科科目
	番号	必要な科目	
Ⅰ ①～⑤のうち 3科目以上 相当	①	心理学概論	「心理学」or「心理学概論」
	②	臨床心理学概論	「臨床心理学」
	③	心理学研究法	「心理学研究法」
	④	心理学統計法	「心理学統計法」 or 「心理学統計法I」 or 「心理学統計法II」
	⑤	心理学実験	「心理学実験・実習」 or 「心理測定法」
Ⅱ ⑥～⑫のうち 4科目以上 相当	⑥	知覚・認知心理学	「認知心理学」
	⑦	学習・言語心理学	「学習心理学」
	⑧	感情・人格心理学	「人格心理学」
	⑨	神経・生理心理学	「神経心理学」 or 「生理心理学」 or 「精神生理学」
	⑩	社会・集団・家族心理学	「社会心理学」
	⑪	発達心理学	「発達心理学」
	⑫	障害者・障害児心理学	「発達障害者の心理」 or 「コミュニケーション障害者の心理」
Ⅲ ⑬⑭⑲⑳のうち 2科目以上相当	⑬	心理的アセスメント	「心理査定法」
	⑭	心理学的支援法	「カウンセリング」 or 「認知行動療法」 or 「認知療法学」
	⑲	心理演習	「発達アセスメント」 or 「臨床心理学実習」
	⑳	心理実習	該当科目なし
Ⅳ ⑮～⑳のうち 2科目以上 相当	⑮	健康・医療心理学(注1)	「医療心理学」
	⑯	福祉心理学(注2)	【心理】・【特別支援教育】・【精神保健福祉】の該当科目からそれぞれ1科目以上、合計3科目以上履修すること 【心理】: 「児童心理学」 【特別支援教育】: 「人間と障害(障害児発達援助論)」 or 「発達障害者の心理」 or 「発達障害者の適応援助」 【精神保健福祉】: 「精神保健福祉論I」 or 「精神保健福祉論II」 or 「精神科ソーシャルワーク論I」 or 「ソーシャルワーク論」 or 「精神科リハビリテーション」
	⑰	教育・学校心理学	「教育心理学」 or 「教育相談」
	⑱	司法・犯罪心理学	「非行犯罪心理学」 or 「非行・犯罪心理学」
	⑲	産業・組織心理学	該当科目なし
Ⅴ ⑳⑳⑳のうち 1科目以上相当	⑳	人体の構造と機能及び疾病	「医学一般」
	㉑	精神疾患とその治療	「精神医学I」 or 「精神医学II」

(注1)⑮健康・医療心理学はⅤの科目としてカウントできますが、その場合はⅣの科目としてはカウントできません。

(注2)「発達障害者の心理」を⑫障害児・者心理学に読替した場合、この科目を⑯福祉心理学の読替に使用することはできません。